

SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

四国における「Strength:強み Weakness:弱み Opportunity:機会 Threat:脅威」を次のように捉えます。

(1) 社会潮流(外部環境の変化)

【O 機会】成長するチャンス	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
<ul style="list-style-type: none"> ◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 <ul style="list-style-type: none"> ・域外市場の拡大 ◆高度な産業技術化・情報化の進展 <ul style="list-style-type: none"> ・先端技術の可能性 ・IT化の進展による経済社会の変化 ◆価値観・ライフスタイルの多様化と心の豊かさの重視 <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの変化と個性の重視 ◆「新たな公」の役割の重視 <ul style="list-style-type: none"> ・「新たな公」の役割の拡大、住民と行政の相互協力の重視 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人口減少・少子高齢化の急速な進行 ◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化 <ul style="list-style-type: none"> ・第1次産業の衰退 ・競合の広域化・多様化 ・四国に立地するメリットの脆弱化 ◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大 <ul style="list-style-type: none"> ・東南海・南海地震や異常気象などの災害の恐れ ・地球温暖化などの地球環境問題の深刻化 ・犯罪被害の増加や食や住の安全信頼性への不安

(2) 四国の特徴(内部環境の強みと弱み)

【S 強み】優位な要素	【W 弱み】劣位な要素
<ul style="list-style-type: none"> ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 <ul style="list-style-type: none"> ・美しい自然や農山漁村などの人々の営みがつくり出す美しい景観や歴史・文化が存在し、日本の原風景が残る ・お遍路やお接待の文化など独自の歴史、文化が存在 ・ボランティア活動も盛ん ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 <ul style="list-style-type: none"> ・中規模の都市の存在と瀬戸内、山間部、南四国、島しょ部など個性ある多様な地域が存在 ・四国では、県庁所在都市間が概ね2時間で交流が可能であり、南四国の半島部を除けば、中山間地の集落から概ね90分で県庁所在都市まで交流が可能 ■確かな力ある産業の存在 <ul style="list-style-type: none"> ・偏るが産業集積が存在 ・力のある中堅企業もある ・産業支援機関は少ない ・特定部門において先端的な研究シーズが存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 <ul style="list-style-type: none"> ・全国に比して第1次産業のウェイトが高い ・各県を代表する食品・食材の存在 ■人材育成活動の活発化 <ul style="list-style-type: none"> ・大学等の教育機関、産業経済界及びNPO・行政等の連携による人材育成活動 	<ul style="list-style-type: none"> □厳しい地勢・自然条件 <ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形ともろく崩れやすい地質の存在 ・太平洋側の多雨・台風常襲と瀬戸内海側の少雨・渇水頻発 □産業集積・企業集積の遅れ <ul style="list-style-type: none"> ・産業集積が活かされていない ・波及効果の高い産業集積が少ない ・先端技術シーズを活用可能な企業集積が少ない ・新たな中堅企業が少ない □インフラ整備の遅れ <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路網の整備の遅れ ・情報基盤の整備の遅れ ・生活基盤の整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格差 <ul style="list-style-type: none"> ・島国であることによる交流・物流のコストの高さ ・医療格差の存在 ・都市の集積の弱さ・中心市街地の空洞化 ・中山間地域等における過疎化の進行 ・公共交通の衰退 □四国内外との連携・交流の弱さ <ul style="list-style-type: none"> ・経済・産業・学術・研究等において連携が弱く人的交流も低調 ・大学や試験研究機関等の活用の遅れ ・ユーザー側の意向や情報の反映が不十分 ・資本や人材が不足 ・観光面、海外との交流面で弱さ □人口減少による国土の荒廃・喪失 <ul style="list-style-type: none"> ・森林の荒廃・耕作放棄地の増大 ・限界集落の増加

SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

【目標1 安全・安心と自然保全・環境と暮らし】

推進戦略：機会を活かして強みを強化し推進する戦略
 改善戦略：機会を活かして弱みを改善し克服する戦略
 回避戦略・転換戦略：脅威に対して強みを用いて回避するか、または推進に転換する戦略
 防衛戦略・撤退戦略：脅威に対して最悪事態を予め防止するか、または撤退する戦略

		外部環境	
		【O 機会】成長するチャンス の機会	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
内部環境	<p>【【S 強み】優位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 ■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 ■人材育成活動の活発化 	<p style="text-align: center;">推進戦略</p> <p>◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 ◆高度な産業技術化・情報化の進展 ◆価値観・ライフスタイルの多様化と心の豊かさの重視 ◆「新たな公」の役割の重視</p> <p>《自然保全・環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●失われつつある自然との共生 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) ●身近な自然保全や環境保全に携わる各主体の育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆「新たな公」の役割の重視) ●河川、海洋環境の保全や循環型社会の形成に向けた広域的取り組みの推進 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) <p>《暮らし》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多様な主体が参加できる仕組みづくり (強み：■人材育成活動の活発化 機会：◆「新たな公」の役割の重視) 	<p style="text-align: center;">回避戦略・転換戦略</p> <p>◇人口減少・少子高齢化の急速な進行 ◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化 ◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大</p> <p>《安全・安心》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●災害時の交通・情報ネットワーク強化 (強み：■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 脅威：◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大) <p>《自然保全・環境》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自然と地球にやさしい、暮らし方と活動をする人材の育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 脅威：◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大) <p>《暮らし》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域づくりの担い手の育成 (強み：■人材育成活動の活発化 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)
	<p>【【W 弱み】劣位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> □厳しい地勢・自然条件 □産業集積・企業集積の遅れ □インフラ整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格 	<p style="text-align: center;">改善戦略</p> <p>《安全・安心》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●広域的な応援体制の構築 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) 	<p style="text-align: center;">防衛戦略・撤退戦略</p>

<p>差</p> <p>□四国内外との連携・交流の弱さ □人口減少による国土の荒廃・喪失</p>	<p>●東南海・南海地震等大規模災害発生時における被害の抑制と迅速な復旧 (弱み：□厳しい地勢・自然条件 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p> <p>●住民一人ひとりの防災に対する意識の高揚 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p> <p>●減災に向けた地域との相互連携 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p> <p>《自然保全・環境》</p> <p>●森林や河川流域の適正管理 (弱み：□人口減少による国土の荒廃・喪失 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p> <p>《暮らし》</p> <p>●必要な社会基盤整備の推進 (弱み：□インフラ整備の遅れ 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p> <p>●安全・安心な住生活環境づくり (弱み：□インフラ整備の遅れ 機会：◆「新たな公」の役割の重視)</p>	<p>《安全・安心》</p> <p>○東南海・南海地震等大規模災害発生時における被害の抑制と迅速な復旧 (弱み：□厳しい地勢・自然条件 脅威：◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大)</p> <p>○住民一人ひとりの防災に対する意識の高揚 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)</p> <p>○減災に向けた地域との相互連携 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)</p> <p>《自然保全・環境》</p> <p>○森林や河川流域の適正管理 (弱み：□人口減少による国土の荒廃・喪失 脅威：◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大)</p> <p>《暮らし》</p> <p>○必要な社会基盤整備の推進 (弱み：□インフラ整備の遅れ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)</p> <p>○安全・安心な住生活環境づくり (弱み：□インフラ整備の遅れ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)</p>
--	---	--

戦略的取り組みの方向性(安全・安心を基盤に、快適な暮らしを実感できる四国～心穏やかに暮らせるやすらぎの実現～に向けた目標設定)

《戦略的取り組み》

《目標》

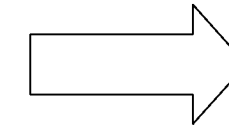
《安全・安心》

[回避戦略・転換戦略]

- 災害時の情報・交通ネットワーク強化

[改善戦略]

- 広域的な応援体制の構築
- 東南海・南海地震等大規模災害発生時における被害の抑制と迅速な復旧
- 住民一人ひとりの防災に対する意識の高揚
- 減災に向けた地域との相互連携



災害に強い地域をつくる

《自然保全・環境》

[推進戦略]

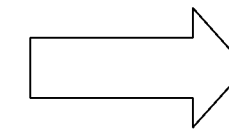
- 失われつつある自然との共生
- 身近な自然保全や環境保全に携わる各主体の育成
- 河川、海洋環境の保全や循環型社会の形成に向けた広域的取り組みの推進

[回避戦略・転換戦略]

- 自然と地球にやさしい、暮らし方と活動をする人材の育成

[改善戦略]

- 森林や河川流域の適正管理



自然・地球環境との調和を高める

《暮らし》

[推進戦略]

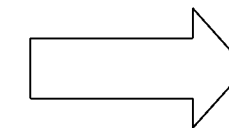
- 多様な主体が参加できる仕組みづくり

[回避戦略・転換戦略]

- 地域づくりの担い手の育成

[改善戦略]

- 必要な社会基盤整備の推進
- 安全・安心な住生活環境づくり



地域の暮らしの快適性を高める

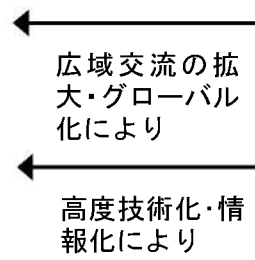
SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

【目標2 産業】

推進戦略：機会を活かして強みを強化し推進する戦略
 改善戦略：機会を活かして弱みを改善し克服する戦略
 回避戦略・転換戦略：脅威に対して強みを用いて回避するか、または推進に転換する戦略
 防衛戦略・撤退戦略：脅威に対して最悪事態を予め防止するか、または撤退する戦略

		外部環境	
		【O 機会】成長するチャンス	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
		<ul style="list-style-type: none"> ◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 ◆高度な産業技術化・情報化の進展 ◆価値観の多様化と心の豊かさの重視 ◆「新たな公」の役割の重視 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人口減少・少子高齢化の急速な進行 ◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化 ◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大
内部環境	<p>【S 強み】優位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 ■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 ■人材育成活動の活発化 	<p style="text-align: center;">推進戦略</p> <p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●イノベーション促進活動を牽引するコア企業の創出 (強み：■確かな力ある産業の存在 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 ◆高度な産業技術化・情報化の進展) ●地域資源の再発見と事業展開 (強み：■確かな力ある産業の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) <p>《多元的成長力》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●異業種間との連携 (強み：■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等が存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) ●農林水産業の競争力の強化 (強み：■確かな力ある産業の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視、 ◆高度な産業技術化・情報化の進展) 	<p style="text-align: center;">回避戦略・転換戦略</p> <p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国内の連携による集積力の強化 (強み：■確かな力ある産業の存在 脅威：◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の拡大) <p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の協働による産業人材の育成 (強み：■人材育成活動の活発化 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)
	<p>【W 弱み】劣位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> □厳しい地勢・自然条件 □産業集積・企業集積の遅れ □インフラ整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格差 □四国内外との連携・交流の弱さ 	<p style="text-align: center;">改善戦略</p> <p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国外・世界との連携による新たな事業展開の推進 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 ◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) 	<p style="text-align: center;">防衛戦略・撤退戦略</p>

<p>□人口減少による国土の荒廃・喪失</p>	<p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●知的財産戦略の推進 (弱み：□企業集積・産業集積の遅れ 機会：◆高度な産業技術化・情報化の進展) ●四国内の連携による集積力の強化 (弱み：□産業集積・企業集積の遅れ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) ●地域の強みを活かした企業立地環境の整備 (弱み：□産業集積・企業集積の遅れ 機会：◆高度な産業技術化・情報化の進展) 	<p>《絶え間ないイノベーション》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○四国内の連携による集積力の強化 (弱み：□産業集積・企業集積の遅れ 脅威：◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の拡大) ○地域の強みを活かした企業立地環境の整備 (弱み：□産業集積・企業集積の遅れ 脅威：◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の拡大)
-------------------------	---	--



戦略的取り組みの方向性 (地域に根ざした産業が集積し、競争力を発揮する四国～グローバル化を生き抜く産業群の形成～に向けた目標設定)

《戦略的取り組み》

《目標》

《絶え間ないイノベーション》

[推進戦略]

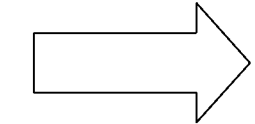
- イノベーション促進活動を牽引するコア企業の創出

[回避戦略・転換戦略]

- 四国内の連携による集積力の強化
- 地域の協働による産業人材の育成

[改善戦略]

- 知的財産戦略の推進
- 四国外・世界との交流による新たな事業展開の推進
- 四国内の連携による集積力の強化



絶え間ないイノベーションにより世界に通用する産業を育てる

《多元的成長力》

[推進戦略]

- 地域資源の再発見と事業展開
- 農林水産業の競争力の強化
- 異業種間との連携

[改善戦略]

- 地域の強みを活かした企業立地環境の整備



多元的な成長力を持つ産業集積を高める

SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

推進戦略：機会を活かして強みを強化し推進する戦略
 改善戦略：機会を活かして弱みを改善し克服する戦略
 回避戦略・転換戦略：脅威に対して強みを用いて回避するか、または推進に転換する戦略
 防衛戦略・撤退戦略：脅威に対して最悪事態を予め防止するか、または撤退する戦略

【目標3 風土と歴史・文化】

		外部環境	
		【O 機会】成長するチャンス	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
		<ul style="list-style-type: none"> ◆広域交流の拡大・グローバル化の進展 ◆高度な産業技術化・情報化の進展 ◆価値観の多様化と心の豊かさの重視 ◆「新たな公」の役割の重視 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人口減少・少子高齢化の急速な進行 ◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化 ◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大
内部環境	<p>【S 強み】優位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 ■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 ■人材育成活動の活発化 	<p style="text-align: center;">推進戦略</p> <p>《風土》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●美しい自然を舞台とした地域独自の風景づくり (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) ●自然保全や風景づくりをテーマとする活動組織の育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆「新たな公」の役割の重視) <p>《歴史・文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お遍路や歴史・文化などにおける新たな価値の再発見 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) ●歴史・文化の保全と創造をテーマとする活動組織の育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆「新たな公」の役割の重視) ●四国ブランド化による歴史・文化面からの四国外へのアピール強化 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) 	<p style="text-align: center;">回避戦略・転換戦略</p> <p>《風土》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●美しい自然や景観を守り、次世代へ継承する人材育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■人材育成活動の活発化 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行) <p>《歴史・文化》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域の歴史・文化を継承し、発信していく人材育成 (強み：■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■人材育成活動が活発になりつつある 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)
	<p>【W 弱み】劣位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> □厳しい地勢・自然条件 □産業集積・企業集積の遅れ □インフラ整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格差 □四国内外との連携・交流の弱さ □人口減少による国土の荒廃・喪失 	<p style="text-align: center;">改善戦略</p>	<p style="text-align: center;">防衛戦略・撤退戦略</p>

戦略的取り組みの方向性（歴史・文化、風土を活かした個性ある地域づくりを進め、人をひきつける四国～おもてなしの心あふれた癒やしの実現～に向けた目標設定）

《戦略的取り組み》

《目標》

《風土》

[推進戦略]

- 美しい自然を舞台とした地域独自の風景づくり
- 自然保全や風景づくりをテーマとする活動組織の育成

[回避戦略・転換戦略]

- 美しい自然や景観を守り、次世代へ継承する人材育成

美しい風土を形成し、地域の魅力を高める

《歴史・文化》

[推進戦略]

- お遍路や歴史・文化などにおける新たな価値の再発見
- 歴史・文化の保全と創造をテーマとする活動組織の育成
- 四国ブランド化による歴史・文化面からの四国外へのアピール強化

[回避戦略・転換戦略]

- 地域の歴史・文化を継承し、発信していく人材育成

歴史・文化的資源を継承し、地域の独自性を発揮する

SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

【目標4 交流】

推進戦略：機会を活かして強みを強化し推進する戦略
 改善戦略：機会を活かして弱みを改善し克服する戦略
 回避戦略・転換戦略：脅威に対して強みを用いて回避するか、または推進に転換する戦略
 防衛戦略・撤退戦略：脅威に対して最悪事態を予め防止するか、または撤退する戦略

		外部環境	
		【O 機会】成長するチャンスの機会	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
内部環境	<p>【S 強み】優位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 ■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 ■人材育成活動の活発化 	<p style="text-align: center;">推進戦略</p> <p>《東アジア・世界》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国の地域資源の活用と戦略的な情報発信・PR (強み：■個性のある1次産業、食等の存在 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展、 ◆高度な産業技術化・情報化の進展) <p>《環瀬戸内圏・全国》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国の地域資源の活用と戦略的な情報発信・PR (強み：■個性のある1次産業、食等の存在 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展、 ◆高度な産業技術化・情報化の進展) <p>《四国内》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各都市の魅力を活かした四国らしさの発揮 (強み：■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) 	<p>◇人口減少・少子高齢化の急速な進行</p> <p>◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化</p> <p>◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大</p>
	<p>【W 弱み】劣位な要素</p> <ul style="list-style-type: none"> □厳しい地勢・自然条件 □産業集積・企業集積の遅れ □インフラ整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格差 □四国内外との連携・交流の弱さ □人口減少による国土の荒廃・喪失 	<p style="text-align: center;">改善戦略</p> <p>《東アジア・世界》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国際ゲートウェイ機能の強化 (弱み：□インフラ整備の遅れ □四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展、 ◆高度な産業技術化・情報化の進展) <p>《環瀬戸内圏・全国》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●交流を支える四国内外とのネットワークの強化 (弱み：□インフラ整備の遅れ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) 	<p style="text-align: center;">回避戦略・転換戦略</p> <p>《東アジア・世界》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国際的視野を持った人材の育成 (強み：■人材育成活動の活発化 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行) <p>《環瀬戸内圏・全国》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国の魅力を全国に発信できる人材の育成 (強み：■人材育成活動の活発化 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)
		防衛戦略・撤退戦略	

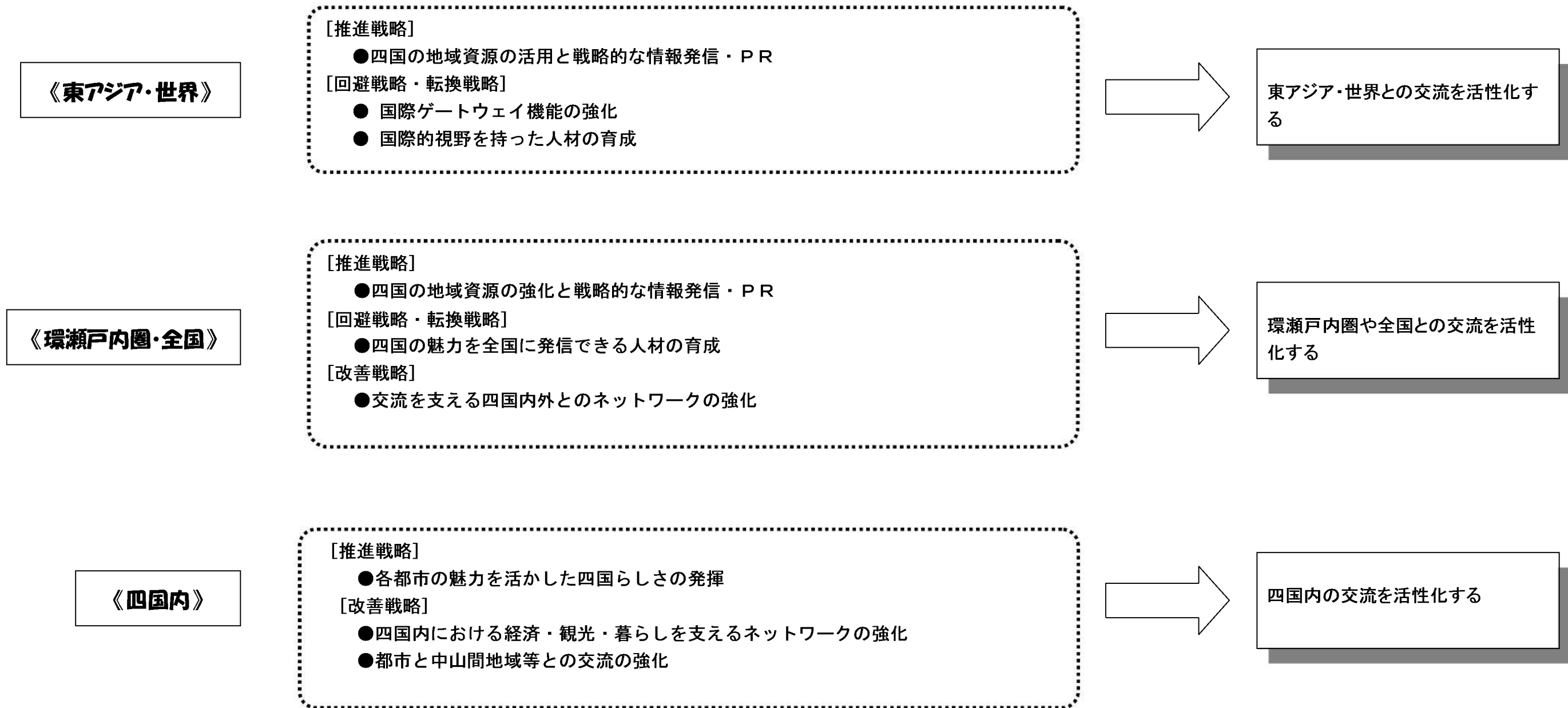
	<p>《四国内》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●四国内における経済・観光・暮らしを支えるネットワークの強化 (弱み：□インフラ整備の遅れ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) ●都市と中山間地域等との交流の強化 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆広域交流の拡大・グローバル化の進展) 	←	<p>《四国内》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○都市と中山間地域等との交流の強化 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)
--	---	---	--

広域交流の拡大・グローバル化により

戦略的取り組みの方向性 (東アジアをはじめ、広域的に交流を深める四国～進取の息吹きを与える交流の創出～に向けた目標設定)

《戦略的取り組み》

《目標》



SWOT分析による戦略的取り組みの抽出

【目標5 地域】

推進戦略：機会を活かして強みを強化し推進する戦略
 改善戦略：機会を活かして弱みを改善し克服する戦略
 回避戦略・転換戦略：脅威に対して強みを用いて回避するか、または推進に転換する戦略
 防衛戦略・撤退戦略：脅威に対して最悪事態を予め防止するか、または撤退する戦略

		外部環境	
		【O 機会】成長するチャンス の機会	【T 脅威】存続や成長を阻害する要因
内部環境	【S 強み】優位な要素 ■美しい自然風景・独自の歴史・文化の存在 ■多様な地域の存在と相互の地理的な近さ・交流の可能性 ■確かな力ある産業の存在 ■個性のある1次産業、食等の存在 ■人材育成活動の活発化	推進戦略 《都市部》 ●多様な主体が参加できる個性あるまちづくり (強み：■人材育成活動の活発化 機会：◆「新たな公」の役割の重視) 《中山間地域等》 ●地域の魅力向上 (強み：■個性のある1次産業、食等の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視) ●農林水産業の再生 (強み：■個性のある1次産業、食等の存在 機会：◆価値観の多様化と心の豊かさの重視)	回避戦略・転換戦略 ◇人口減少・少子高齢化の急速な進行 ◇産業・雇用構造の変化と地域間競争の激化 ◇災害・環境問題等の安全に対するリスク・不安の増大
	【W 弱み】劣位な要素 □厳しい地勢・自然条件 □産業集積・企業集積の遅れ □インフラ整備の遅れ □社会経済面・生活利便性面の格差 □四国内外との連携・交流の弱さ □人口減少による国土の荒廃・喪失	改善戦略 《都市部》 ●集約型都市構造の実現と都市機能の充実 (弱み：□劣位な利便性と格差の存在 機会：◆「新たな公」の役割の重視) 《中山間地域等》 ●美しく暮らしやすい農山漁村の形成(日常生活の利便性向上) (弱み：□劣位な利便性と格差の存在 □インフラ整備の遅れ 機会：◆「新たな公」の役割の重視) ●都市と中山間地域等の近さを活かした連携強化 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 機会：◆「新たな公」の役割の重視)	防衛戦略・撤退戦略 《都市部》 ○集約型都市構造の実現と都市機能の充実 (弱み：□社会経済面・生活利便性面の格差 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行) 《中山間地域等》 ○美しく暮らしやすい農山漁村の形成(日常生活の利便性向上) (弱み：□社会経済面・生活利便性面の格差 □インフラ整備の遅れ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行) ○都市と中山間地域等の近さを活かした連携強化 (弱み：□四国内外との連携・交流の弱さ 脅威：◇人口減少・少子高齢化の急速な進行)

← 住民と行政の連携により

← 住民と行政の連携により

← 住民と行政の連携により

戦略的取り組みの方向性(中山間地域・半島部・島しょ部や都市が補完しあい活力あふれる四国～農山漁村と都市の共生～に向けた目標設定)

